

持続可能な社会の実現に向け
航空業界は一丸となって取組みを強化してまいります

～航空業界として「2050カーボンニュートラル」の実現を目指します～

- 定期航空協会会員各社では、持続可能な社会の実現を目指した取組みを進めており、各社間の連携を深めながら、業界全体として取組みを加速します。
- 持続可能な燃料(SAF)の導入も含めて、航空業界としてCO2排出削減に積極的に取り組み、「2050カーボンニュートラル」の実現を目指します。



現在、定期航空協会会員各社では、CO2排出量削減のほか、プラスチック量や食品廃棄量の削減、ペーパーレス化等を通じた資源類の有効活用、また航空ネットワークの維持・強化のみならず、地域や特産品のプロモーション活動や自然保護協力等の地域貢献、ダイバーシティ&インクルージョンを通じ、持続可能な社会の実現に向けて積極的に取り組んでおります。

今後、各社でこれまで蓄積されている経験や知見を共有し、会員社同士で連携を広げる中で、持続可能な社会の実現に向けた取組みを業界として加速してまいります。

中でもCO2削減については、我が国社会全体で取り組むべき大きな目標になっています。私たち定期航空協会は、社会経済の基盤である航空運送事業を営むものとして、環境に優しい新型機材の導入や運航方式の改善といった従来の取組みに加え、新たに国や関係者との連携のもと、持続可能な燃料(SAF)の導入も含めて航空業界全体でCO2排出削減に積極的に取り組むことで、「2050カーボンニュートラル」の実現を目指してまいります。

※具体的な取組み事項は次ページご参照

なお今後、定期航空協会のHP等で業界や会員社の取組み状況について、順次発信していく予定です。

【航空業界の主な取組み事例】

(1) CO2 排出量の削減に繋がる取組み(※1)

- ・低燃費機材の導入、航空機・装備品への新技術の導入(※2)
- ・燃費効率を考慮した飛行経路・高度設定(※2)
- ・持続可能な航空機燃料(SAF)の導入(※2)
- ・航空機地上駐機中の地上電源の積極的な利用(※2)
- ・航空機着陸後、地上走行時の片側エンジンによる地上走行
- ・機内に搭載するコンテナ、備品の軽量化
- ・お客様搭乗時の機内シェード使用による機内温度の上昇防止 等

※1 航空機の運航に関するものであり、運航の安全を最優先に実施します。

※2 国土交通省主催「航空機運航分野におけるCO2削減に関する検討会」、「空港分野におけるCO2削減に関する検討会」での検討を踏まえ、関係者との連携のもと、対応を進めます。

(2) 資源類の有効活用

・プラスチック量の削減

航空機内、空港ラウンジで提供するストロー等、プラスチック製品類の削減、
空港旅客カウンターでの受託手荷物へのビニール梱包の見直し 等

・食品廃棄量の削減

機内・空港ラウンジで旅客に提供する食品の循環型加工食材の利用促進、
機内食の事前予約制の導入 等

・ペーパーレス化の推進

WEBの活用(時刻表・機内誌)、乗務員携行規定類の電子化 等

(3) 地方創生支援等の地域貢献

・地域活性化促進に繋がる活動

就航地における地域や特産物のプロモーション活動、機内放映等を活用した地域紹介 等

・社会貢献、自然保護活動

自然災害発生時の航空輸送協力、就航地における自然保護に関する活動 等

(4) ダイバーシティ&インクルージョン

・アクセシビリティ推進、ジェンダー・LGBT への理解促進

車いす専用車両(リフト付タラップ車)の導入、社内教育(心のバリアフリー)の実施 等

【定期航空協会について】

名 称 : 定期航空協会(The Scheduled Airlines Association Of Japan)

設立日 : 平成3年12月6日

目 的 : 航空運送事業に関する諸般の調査、研究等を行い、我が国の航空運送事業の健全な発展を促進することを目的とする。

主な事業活動 : (1)航空運送事業に関する調査、研究
(2)政府、国会、政党等に対する陳情、要望
(3)航空利用者等への広報活動
(4)法務関係諸問題に関する事項
(5)その他本会の目的を達成するために必要な事項

会員社数(令和3年11月1日時点) : 18社

日本航空(株) 	ANAホールディングス(株) 	全日本空輸(株) 
日本貨物航空(株) 	日本トランスオーシャン航空(株) 	日本エアコミューター(株) 
(株)AIRDO 	(株)エアージャパン 	(株)ソラシドエア 
(株)スターフライヤー 	ANAウイングス(株) 	(株)ジェイエア 
スカイマーク(株) 	(株)フジドリームエアラインズ 	スプリング・ジャパン株式会社 
Peach Aviation(株) 	ジェットスター・ジャパン(株) 	アイベックスエアラインズ(株) 

<本リリースに関するお問い合わせ先>

定期航空協会 事務局

(担当: 溝之上、内藤)

連絡先 TEL:03(5445)7136